

令和7年6月19日
(第4回定例会)

美瑛町議会議案

議 案 目 次

| | | | | |
|-----|-----|---------------------------------------|------|--------|
| 議案第 | 1号 | 美瑛町個人情報保護に関する法律施行条例 の一部改正について | ---- | 1 |
| 議案第 | 2号 | 美瑛町税条例の一部改正について | ---- | 2～ 7 |
| 議案第 | 3号 | 美瑛町都市計画税条例の一部改正について | ---- | 8～ 9 |
| 議案第 | 4号 | 令和7年度美瑛町一般会計補正予算（第1 号）について | ---- | 10～ 23 |
| 議案第 | 5号 | 令和7年度美瑛町老人保健施設事業特別会計 補正予算（第1号）について | ---- | 24～ 29 |
| 議案第 | 6号 | 令和7年度美瑛町水道事業会計補正予算（第 2号）について | ---- | 30～ 31 |
| 議案第 | 7号 | 令和7年度美瑛町公共下水道事業会計補正 予算（第1号）について | ---- | 32～ 33 |
| 議案第 | 8号 | 請負契約の締結について | ---- | 34 |
| 議案第 | 9号 | 請負契約の締結について | ---- | 35 |
| 議案第 | 10号 | 財産の取得について | ---- | 36 |
| 議案第 | 11号 | 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更 について | ---- | 37～ 39 |
| 議案第 | 12号 | 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更 について | ---- | 40～ 42 |
| 議案第 | 13号 | 美瑛町名誉町民の推薦について | ---- | 43 |
| 諮問第 | 1号 | 人権擁護委員候補者の推薦について | ---- | 44 |
| 報告第 | 1号 | 令和6年度美瑛町一般会計繰越明許費繰越計 算書について | ---- | 45～ 46 |
| 報告第 | 2号 | 美瑛町土地開発公社の経営状況について | ---- | 47～ 52 |
| 報告第 | 3号 | 有限会社美瑛物産公社の経営状況について | ---- | 53～ 59 |
| 報告第 | 4号 | 一般財団法人美瑛町農業振興機構の経営状況 について | ---- | 60～ 64 |
| 報告第 | 5号 | 一般財団法人丘のまちびえい活性化協会の経 営状況について | ---- | 65～ 69 |

議案第1号

美瑛町個人情報の保護に関する法律施行条例の一部改正について

美瑛町個人情報の保護に関する法律施行条例の一部を改正する条例を次のとおり制定する。

令和7年6月19日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

美瑛町個人情報の保護に関する法律施行条例の一部を改正する条例

美瑛町個人情報の保護に関する法律施行条例（令和5年美瑛町条例第3号）の一部を次のように改正する。

第4条中「28日以内」を「44日以内」に改める。

第8条中「当該審査請求が明らかに不適法であるとき」を「法第105条第1項各号のいずれかに該当する場合」に改める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

議案第2号

美瑛町税条例の一部改正について

美瑛町税条例の一部を改正する条例を次のとおり制定する。

令和7年6月19日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

美瑛町税条例の一部を改正する条例

美瑛町税条例（昭和47年美瑛町条例第12号）の一部を次のように改正する。

第34条の2中「又は扶養控除額」を「、扶養控除額又は特定親族特別控除額」に改める。

第36条の2第1項ただし書中「若しくは法第314条の2第4項」を「、法第314条の2第4項」に改め、「扶養控除額」の次に「若しくは特定親族特別控除額（特定親族（同条第1項第12号に規定する特定親族をいう。第36条の3の2第1項第3号及び第36条の3の3第1項において同じ。）（前年の合計所得金額が85万円以下であるものに限る。）に係るものを除く。）」を加える。

第36条の3の2第1項第3号中「扶養親族」の次に「又は特定親族」を加える。

第36条の3の3第1項中「者に限る。）」の次に「若しくは特定親族（退職手当等に係る所得を有する者であって、合計所得金額が85万円以下であるものに限る。）」を加え、同項第3号中「扶養親族」の次に「又は特定親族」を加える。

第63条の2第1項第1号中「同条第15項」を「同条第16項」に改める。

第82条第1号イ中「ニ」を「ハ及びホ」に改め、同号ロ中「又は」を「（ハに掲げるものを除く。）又は」に改め、同号ニを同号ホとし、同号ハ中「又は」を「（ハに掲げるものを除く。）又は」に改め、同号中ハをニとし、ロの次に次のように加える。

ハ 2輪のもので、総排気量が0.125リットル以下かつ最高出力が4.0キロワット以下のもの 年額 2,000円

第89条第2項第5号中「定格出力」の次に「（第82条第1号ハに掲げる原動機付自転車にあっては、原動機の総排気量及び最高出力）」を加える。

第90条第2項中「身体障害者又は」を「身体障害者若しくは」に、「を提示」を「又はこれらの者の特定免許情報（同法第95条の2第2項に規定する特定免許情報をいう。次項において同じ。）が記録された免許情報記録個人番号カード（同法第95条の2第4項に規定する免許情報記録個人番号カードをいう。次項において同じ。）を提示」に改め、同項第5号中「の番号、交付年月日及び」を「又は道路交通法第95条の2第2項第1号に規定する免許情報記録（以下この号において「免許情報記録」という。）の番号、運転免許の年月日、運転免許証又は免許情報記録の」に改め、同条中第4項を第5項とし、第3項を第4項とし、第2項の次に次の1項を加える。

3 前項の場合において、免許情報記録個人番号カードを提示したときは、当該免許情報記録個人番号カードに記録された特定免許情報を確認するために必要な措置を受けなければならない。

附則第10条の2第23項中「附則第15条第37項」を「附則第15条第36項」に改め、同条第24項中「附則第15条第38項」を「附則第15条第37項」に改め、同条第25項中「附則第15条第41項」を「附則第15条第40項」に改め、同条第26項中「附則第15条第42項」を「附則第15条第41項」に改める。

附則第10条の3中第15項を第16項とし、第14項を第15項とし、第13項の次に次の1項を加える。

14 町長は、法附則第15条の9の3第1項に規定する特定マンションに係る区分所有に係る家屋については、前項の申告書の提出がなかった場合においても、マンションの管理の適正化の推進に関する法律（平成12年法律第

149号) 第5条の2第1項に規定する管理組合の管理者等から法附則第15条の9の3第2項に規定する期間内に施行規則附則第7条第17項各号に掲げる書類の提出がされ、かつ、当該特定マンションが法附則第15条の9の3第1項に規定する要件に該当すると認められるときは、前項の規定にかかわらず、同条第1項の規定を適用することができる。

附則第16条の2の次に次の1条を加える。

(加熱式たばこに係るたばこ税の課税標準の特例)

第16条の2の2 令和8年4月1日以後に第92条の2第1項の売渡し又は同条第2項の売渡し若しくは消費等(次項において「売渡し等」という。)が行われた加熱式たばこ(第92条第1号オに掲げる加熱式たばこをいい、第93条の2の規定により製造たばことみなされるものを含む。以下この条において同じ。)に係る第94条第1項の製造たばこの本数は、同条第3項の規定にかかわらず、当分の間、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める方法により換算した紙巻たばこ(第92条第1号アに掲げる紙巻たばこをいう。以下この項及び次項において同じ。)の本数によるものとする。

- (1) 葉たばこ(たばこ事業法第2条第2号に規定する葉たばこをいう。)を原料の全部又は一部としたものを紙その他これに類する材料のもので巻いた加熱式たばこ(当該葉たばこを原料の全部又は一部としたものを施行規則附則第8条の4の2に規定するところにより直接加熱することによって喫煙の用に供されるものに限る。) 当該加熱式たばこの重量(フィルターその他の施行規則附則第8条の4の3に規定するものに係る部分の重量を除く。以下この項から第3項までにおいて同じ。)の0.35グラムをもって紙巻たばこの1本に換算する方法。ただし、当該加熱式たばこの1本当たりの重量が0.35グラム未満である場合にあっては、当該加熱式たばこの1本をもって紙巻たばこの1本に換算する方法
- (2) 前号に掲げるもの以外の加熱式たばこ 当該加熱式たばこの重量の0.2グラムをもって紙巻たばこの1本に換算する方法。ただし、当該加熱式たばこの品目ごとの1個当たりの重量が4グラム未満である場合にあっては、当該加熱式たばこの品目ごとの1個をもって紙巻たばこの20本に換算する方法

- 2 前項の規定により加熱式たばこのうち同項第1号ただし書の規定の適用を受けるもの及び同項第2号ただし書の規定の適用を受けるもの以外のものの重量を紙巻たばこの本数に換算する場合における計算は、売渡し等が行われた加熱式たばこの品目ごとの1個当たりの重量に当該加熱式たばこの品目ごとの数量を乗じて得た重量を同項各号に掲げる区分ごとに合計し、その合計重量を紙巻たばこの本数に換算する方法により行うものとする。
- 3 前項の計算に関し、同項の加熱式たばこの品目ごとの1個当たりの重量に0.1グラム未満の端数がある場合には、その端数を切り捨てるものとする。
- 4 第1項第2号に掲げる加熱式たばこ（第93条の2の規定により製造たばことみなされるものに限る。）のうち、次に掲げるものについては、同号ただし書の規定は、適用しない。
 - (1) 第1項第1号に掲げる加熱式たばこと併せて喫煙の用に供されるもの
 - (2) 第1項第2号に掲げる加熱式たばこ（第93条の2の規定により製造たばことみなされるものを除く。）と併せて喫煙の用に供される加熱式たばこ（同条の規定により製造たばことみなされるものに限る。）であって当該加熱式たばこのみの品目のもの

附 則

（施行期日）

第1条 この条例は、公布の日から施行し、改正後の美瑛町税条例（以下「新条例」という。）の規定は、令和7年4月1日から適用する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

- (1) 第34条の2、第36条の2第1項ただし書、第36条の3の2第1項第3号及び第36条の3の3第1項の改正規定並びに附則第2条の規定

令和8年1月1日

- (2) 附則第16条の2の次に1条を加える改正規定及び附則第5条の規定

令和8年4月1日

（町民税に関する経過措置）

第2条 新条例第34条の2及び第36条の2第1項ただし書の規定は、令和8年度以後の年度分の個人の町民税について適用し、令和7年度分までの個

人の町民税については、なお従前の例による。

- 2 令和8年度分の個人の町民税に係る申告書の提出に係る新条例第36条の2第1項の規定の適用については、同項ただし書中「特定親族特別控除額（特定親族（同条第1項第12号に規定する特定親族をいう。第36条の3の2第1項第3号及び第36条の3の3第1項において同じ。）（前年の合計所得金額が85万円以下であるものに限る。）に係るものを除く。）」とあるのは、「特定親族特別控除額」とする。
- 3 新条例第36条の3の2第1項の規定は、附則第1条第1号に掲げる規定の施行の日（以下「1号施行日」という。）以後に支払を受けるべき新条例第36条の2第1項ただし書に規定する給与について提出する新条例第36条の3の2第1項及び第3項の規定による申告書について適用し、1号施行日前に支払を受けるべきこの条例による改正前の美瑛町税条例（以下「旧条例」という。）第36条の2第1項ただし書に規定する給与について提出した旧条例第36条の3の2第1項及び第3項の規定による申告書については、なお従前の例による。
- 4 新条例第36条の3の3第1項の規定は、1号施行日以後に支払を受けるべき所得税法（昭和40年法律第33号）第203条の6第1項に規定する公的年金等（同法第203条の7の規定の適用を受けるものを除く。以下この項において「公的年金等」という。）について提出する新条例第36条の3の3第1項の規定による申告書について適用し、1号施行日前に支払を受けるべき公的年金等について提出した旧条例第36条の3の3第1項の規定による申告書については、なお従前の例による。

（固定資産税に関する経過措置）

第3条 新条例の規定中固定資産税に関する部分は、令和7年度以後の年度分の固定資産税について適用し、令和6年度分までの固定資産税については、なお従前の例による。

（軽自動車税に関する経過措置）

第4条 新条例第82条（第1号に係る部分に限る。）の規定は、令和7年度以後の年度分の軽自動車税の種別割について適用し、令和6年度分までの軽自動車税の種別割については、なお従前の例による。

(町たばこ税に関する経過措置)

第5条 次項に定めるものを除き、附則第1条第2号に掲げる規定の施行の日前に課した、又は課すべきであった加熱式たばこ（新条例附則第16条の2の2第1項に規定する加熱式たばこをいう。次項において同じ。）に係る町たばこ税については、なお従前の例による。

2 令和8年4月1日から同年9月30日までの間に、美瑛町税条例第92条の2第1項の売渡し又は同条第2項の売渡し若しくは消費等が行われた加熱式たばこに係る同条例第94条第1項の製造たばこの本数は、同条第3項及び新条例附則第16条の2の2の規定にかかわらず、次に掲げる製造たばこの本数の合計数によるものとする。

(1) 美瑛町税条例第94条第3項の規定により換算した紙巻たばこ（新条例附則第16条の2の2第1項に規定する紙巻たばこをいう。次号において同じ。）の本数に0.5を乗じて計算した製造たばこの本数

(2) 新条例附則第16条の2の2の規定により換算した紙巻たばこの本数に0.5を乗じて計算した製造たばこの本数

3 前項各号に掲げる製造たばこの本数に1本未満の端数がある場合には、その端数を切り捨てるものとする。

議案第3号

美瑛町都市計画税条例の一部改正について

美瑛町都市計画税条例の一部を改正する条例を次のとおり制定する。

令和7年6月19日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

美瑛町都市計画税条例の一部を改正する条例

美瑛町都市計画税条例（昭和47年美瑛町条例第14号）の一部を次のように改正する。

附則第4項（見出しを含む。）中「附則第15条第37項」を「附則第15条第36項」に改める。

附則第5項（見出しを含む。）中「附則第15条第38項」を「附則第15条第37項」に改める。

附則第6項（見出しを含む。）中「附則第15条第42項」を「附則第15条第41項」に改める。

附則第15項中「第34項まで、第37項、第38項、第42項若しくは第45項」を「第33項まで、第36項、第37項、第41項若しくは第44項」に改める。

附 則

（施行期日）

- 1 この条例は、公布の日から施行し、改正後の美瑛町都市計画税条例の規定は、令和7年4月1日から適用する。

（経過措置）

- 2 この条例による改正後の美瑛町都市計画税条例の規定は、令和7年度以後の年度分の都市計画税について適用し、令和6年度分までの都市計画税につ

いては、なお従前の例による。

議案第4号

令和7年度 美瑛町一般会計補正予算（第1号）について

令和7年度美瑛町の一般会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ151,600千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ12,109,600千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（地方債の補正）

第2条 地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

令和7年6月19日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

第 1 表 歳入歳出予算補正

1 歳 入

(単位：千円)

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 |
|-------------|----------|------------|---------|------------|
| 13 使用料及び手数料 | | 315,591 | 1,260 | 316,851 |
| | 1 使用料 | 278,339 | 1,260 | 279,599 |
| 14 国庫支出金 | | 1,160,092 | △1,258 | 1,158,834 |
| | 2 国庫補助金 | 718,469 | △2,158 | 716,311 |
| | 3 国庫委託金 | 31,823 | 900 | 32,723 |
| 15 道支出金 | | 785,636 | 20,693 | 806,329 |
| | 2 道補助金 | 508,366 | 20,693 | 529,059 |
| 16 財産収入 | | 63,544 | 2,500 | 66,044 |
| | 1 財産運用収入 | 50,620 | 2,500 | 53,120 |
| 17 寄附金 | | 300,000 | 200 | 300,200 |
| | 1 寄附金 | 300,000 | 200 | 300,200 |
| 18 繰入金 | | 951,412 | △83,000 | 868,412 |
| | 1 基金繰入金 | 951,412 | △83,000 | 868,412 |
| 19 繰越金 | | 20,000 | 87,114 | 107,114 |
| | 1 繰越金 | 20,000 | 87,114 | 107,114 |
| 20 諸収入 | | 515,672 | △17,709 | 497,963 |
| | 5 雑入 | 381,380 | △17,709 | 363,671 |
| 21 町債 | | 1,097,200 | 141,800 | 1,239,000 |
| | 1 町債 | 1,097,200 | 141,800 | 1,239,000 |
| 歳入合計 | | 11,958,000 | 151,600 | 12,109,600 |

2 歳 出

(単位：千円)

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 |
|----------|-------------|------------|---------|------------|
| 2 総務費 | | 2,794,443 | 67,296 | 2,861,739 |
| | 1 総務管理費 | 2,648,627 | 66,091 | 2,714,718 |
| | 4 選挙費 | 14,538 | 1,205 | 15,743 |
| 3 民生費 | | 1,210,267 | 38,340 | 1,248,607 |
| | 1 社会福祉費 | 609,338 | 38,340 | 647,678 |
| 4 衛生費 | | 1,225,520 | 706 | 1,226,226 |
| | 1 保健衛生費 | 902,510 | 706 | 903,216 |
| 6 農林水産業費 | | 825,064 | 21,048 | 846,112 |
| | 1 農業費 | 418,611 | 21,048 | 439,659 |
| 7 商工費 | | 1,062,885 | 13,488 | 1,076,373 |
| | 1 商工費 | 696,192 | 12,626 | 708,818 |
| | 2 文化スポーツ振興費 | 366,693 | 862 | 367,555 |
| 9 消防費 | | 391,333 | 10,522 | 401,855 |
| | 1 消防費 | 391,333 | 10,522 | 401,855 |
| 12 諸支出金 | | 1,089,758 | 200 | 1,089,958 |
| | 1 普通財産取得費 | 350,616 | 200 | 350,816 |
| 歳出合計 | | 11,958,000 | 151,600 | 12,109,600 |

第 2 表 地方債補正
(変更)

(単位：千円)

| 起債の目的 | 変更前 | | | | 変更後 | | | |
|--|---------|--------------------|--------|--|---------------------------------|------------|------------|------------|
| | 限度額 | 起債の方法 | 利率 | 償還の方法 | 限度額 | 起債の方法 | 利率 | 償還の方法 |
| 緊急防災減災事業 スポーツセンターボイラー改修事業(50,200) どんぐり保育園施設改修事業(0) | 81,800 | 証書借入 又は証券 発行 | 3.0%以内 | 政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、町財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えることができる。 | 141,600 (68,600) (41,400) | 変更前 に同じ | 変更前 に同じ | 変更前 に同じ |
| 緊急自然災害防止対策事業 旭町3・4丁目6号線道路整備事業(0) 花園1丁目2番線道路整備事業(0) | 20,000 | 証書借入 又は証券 発行 | 3.0%以内 | 政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、町財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えることができる。 | 63,000 (23,000) (20,000) | 変更前 に同じ | 変更前 に同じ | 変更前 に同じ |
| 辺地対策事業 美沢12線道路整備事業(8,300) | 452,400 | 証書借入 又は証券 発行 | 3.0%以内 | 政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、町財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えることができる。 | 467,100 (23,000) | 変更前 に同じ | 変更前 に同じ | 変更前 に同じ |

| 起債の目的 | 変更前 | | | | 変更後 | | | |
|----------------------|----------------------|--------------------|--------|--|----------------------|--------|--------|--------|
| | 限度額 | 起債の方法 | 利率 | 償還の方法 | 限度額 | 起債の方法 | 利率 | 償還の方法 |
| 過疎対策事業 雪寒建設機械整備事業 | 451,700 (24,200) | 証書借入 又は証券 発行 | 3.0%以内 | 政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、町財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えることができる。 | 476,000 (48,500) | 変更前に同じ | 変更前に同じ | 変更前に同じ |
| 合 計 | 1,097,200 | | | | 1,239,000 | | | |

歳入歳出補正予算事項別明細書

(歳入)

(単位：千円)

| 款 | 項 | 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 |
|----|---|-----------|-----------|---------|-----------|
| 13 | | 使用料及び手数料 | 315,591 | 1,260 | 316,851 |
| | 1 | 使用料 | 278,339 | 1,260 | 279,599 |
| | 4 | 商工使用料 | 156,550 | 1,260 | 157,810 |
| 14 | | 国庫支出金 | 1,160,092 | △1,258 | 1,158,834 |
| | 2 | 国庫補助金 | 718,469 | △2,158 | 716,311 |
| | 1 | 総務費補助金 | 285,499 | 36,816 | 322,315 |
| | 6 | 土木費補助金 | 298,330 | △38,974 | 259,356 |
| | 3 | 国庫委託金 | 31,823 | 900 | 32,723 |
| | 1 | 総務費委託金 | 25,326 | 900 | 26,226 |
| 15 | | 道支出金 | 785,636 | 20,693 | 806,329 |
| | 2 | 道補助金 | 508,366 | 20,693 | 529,059 |
| | 4 | 農林水産業費補助金 | 425,527 | 20,693 | 446,220 |
| 16 | | 財産収入 | 63,544 | 2,500 | 66,044 |
| | 1 | 財産運用収入 | 50,620 | 2,500 | 53,120 |
| | 2 | 利子及び配当金 | 3,238 | 2,500 | 5,738 |
| 17 | | 寄附金 | 300,000 | 200 | 300,200 |
| | 1 | 寄附金 | 300,000 | 200 | 300,200 |
| | 1 | 寄附金 | 300,000 | 200 | 300,200 |
| 18 | | 繰入金 | 951,412 | △83,000 | 868,412 |
| | 1 | 基金繰入金 | 951,412 | △83,000 | 868,412 |
| | 1 | 基金繰入金 | 951,412 | △83,000 | 868,412 |
| 19 | | 繰越金 | 20,000 | 87,114 | 107,114 |
| | 1 | 繰越金 | 20,000 | 87,114 | 107,114 |
| | 1 | 繰越金 | 20,000 | 87,114 | 107,114 |
| 20 | | 諸収入 | 515,672 | △17,709 | 497,963 |
| | 5 | 雑入 | 381,380 | △17,709 | 363,671 |
| | 4 | 雑入 | 381,377 | △17,709 | 363,668 |
| 21 | | 町債 | 1,097,200 | 141,800 | 1,239,000 |
| | 1 | 町債 | 1,097,200 | 141,800 | 1,239,000 |
| | 2 | 民生債 | 39,200 | 41,400 | 80,600 |
| | 5 | 商工債 | 250,500 | 18,400 | 268,900 |
| | 6 | 土木債 | 280,700 | 82,000 | 362,700 |

| 節 | 区分 | 金額 | 説明 |
|---|----|---------|--|
| | 1 | 1,260 | 1 活性化交流施設使用料 |
| | 1 | 36,816 | 1 物価高騰対応重点支援地方創生交付金 |
| | 2 | △38,974 | 1 美沢12線道路改良舗装事業交付金 △14,674 2 雪寒建設機械整備費補助金 △24,300 |
| | 2 | 900 | 1 参議院議員選挙委託金 |
| | 1 | 20,693 | 1 農地利用効率化等支援交付金 |
| | 1 | 2,500 | 1 美瑛物産公社出資配当金 |
| | 1 | 200 | 1 企業版ふるさと納税寄附金 |
| | 1 | △83,000 | 1 公共施設等整備基金繰入金 |
| | 1 | 87,114 | 1 前年度繰越金 |
| | 2 | △17,709 | 1 いきいきふるさと推進事業助成金 620 2 省エネルギー投資促進支援事業費補助金 △7,546 3 自衛的燃料備蓄補助金 △10,783 |
| | 2 | 41,400 | 1 児童福祉債 (1)緊急防災減災 どんぐり保育園施設改修事業債 |
| | 2 | 18,400 | 1 文化スポーツ振興債 (1)緊急防災減災 スポーツセンターボイラー改修事業債 |
| | 1 | 82,000 | 1 道路橋梁債 82,000 (1)辺地対策 美沢12線道路整備事業債 (14,700) (2)過疎対策 雪寒建設機械整備事業 (24,300) (3)緊急自然災害 旭町3・4丁目6号線道路整備事業債 (23,000) (4)緊急自然災害 花園1丁目2番線道路整備事業債 (20,000) |

(一般会計)

(歳出)

| 2 | 1 | 款 項 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補正額の財源内訳 | |
|---|----|---------------------|-----------|--------|-----------|--------------|--------|
| | | | | | | 特定財源 | 一般財源 |
| | | 総務費 | 2,794,443 | 67,296 | 2,861,739 | 900 | 66,396 |
| | 1 | 総務管理費 | 2,648,627 | 66,091 | 2,714,718 | | 66,091 |
| | 2 | 一般管理費 | 58,874 | 1,445 | 60,319 | | 1,445 |
| | 6 | 情報管理費 | 153,055 | 0 | 153,055 | | |
| | 8 | 地域おこし 協力隊事業 費 | 77,283 | 1,152 | 78,435 | | 1,152 |
| | 14 | 諸 費 | 185,861 | 63,494 | 249,355 | | 63,494 |
| | 4 | 選挙費 | 14,538 | 1,205 | 15,743 | 900 | 305 |
| | 2 | 参議院議員 選挙費 | 12,942 | 1,205 | 14,147 | 国庫支出金 900 | 305 |

(一般会計)

(単位：千円)

| 節 | | 説 明 | |
|-----|----------------|--|---|
| 区 分 | 金 額 | | |
| 13 | 使用料及び 賃借料 | 1 行財政が健全で持続可能なまち (1)一般管理事業 13 賃借料(物) | 1,445 1,445 (1,445) |
| 12 | 委 託 料 | 1 行財政が健全で持続可能なまち (1)情報管理事業 | Δ 2,000 Δ 2,000 |
| 18 | 負担金補助 及び交付金 | 12 保守・管理委託(物) (2)総合行政情報システム(Reams.NET)管理事業 18 負担金(補) | (Δ 2,000) 2,000 (2,000) |
| 1 | 報 酬 | 1 行財政が健全で持続可能なまち (1)地域おこし協力隊管理事業 1 会計年度任用職員報酬 | 1,152 1,152 (1,152) |
| 7 | 報 償 費 | 1 希望にみちた活気あるまち (1)名誉町民事業 | 61,950 1,950 |
| 10 | 需 用 費 | 7 表彰(物) | (1,413) |
| 22 | 償還金利子 及び割引料 | 10 消耗品費(物) 10 食糧費 10 印刷製本費(物) (2)まちづくり寄附管理事業 7 報償(物) | (20) (495) (22) 60,000 (60,000) |
| | | 2 行財政が健全で持続可能なまち (1)過年度歳入過誤納還付金 22 償還金利子及び割引料(補) | 1,544 1,544 (1,544) |
| 1 | 報 酬 | 1 行財政が健全で持続可能なまち (1)参議院議員選挙事業 | 1,205 1,205 |
| 11 | 役 務 費 | 1 その他報酬 11 広告料(物) | (95) (1,110) |

(単位：千円)

| 款 | 項 | 目 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 補正額の財源内訳 | |
|---|---|------------|-----------|--------|-----------|---------------------------------|--------|
| | | | | | | 特定財源 | 一般財源 |
| 3 | | 民生費 | 1,210,267 | 38,340 | 1,248,607 | 38,836 | △496 |
| | 1 | 社会福祉費 | 609,338 | 38,340 | 647,678 | 37,436 | 904 |
| | | 1 社会福祉総務費 | 40,812 | 36,836 | 77,648 | 国庫支出金 36,816 | 20 |
| | | 3 障害者福祉費 | 457,124 | 1,250 | 458,374 | 諸収入 620 | 630 |
| | | 6 高齢者福祉住宅費 | 15,274 | 254 | 15,528 | | 254 |
| | 2 | 児童福祉費 | 600,929 | 0 | 600,929 | 1,400 | △1,400 |
| | | 2 保育所費 | 232,193 | 0 | 232,193 | 地方債 41,400 繰入金 △40,000 | △1,400 |
| 4 | | 衛生費 | 1,225,520 | 706 | 1,226,226 | | 706 |
| | 1 | 保健衛生費 | 902,510 | 706 | 903,216 | | 706 |
| | | 6 環境衛生費 | 60,860 | 706 | 61,566 | | 706 |

(一般会計)

| 節 | | 説明 | 金額 |
|----|------------|--|---------------------------|
| 区 | 分 | | |
| 8 | 旅費 | 1 ひとに優しい支え合いのまち (1)社会福祉管理事業 | 36,836 20 |
| 10 | 需用費 | 8 費用弁償 (2)定額減税補足給付金(不足額給付金) | (20) 36,816 |
| 11 | 役務費 | 10 消耗品費(物) | (100) |
| | | 11 通信運搬費(物) | (301) |
| 12 | 委託料 | 11 手数料(物) | (458) |
| | | 12 業務委託(物) | (957) |
| 18 | 負担金補助及び交付金 | 18 交付金(扶) | (35,000) |
| 18 | 負担金補助及び交付金 | 1 ひとに優しい支え合いのまち (1)障害者福祉管理事業 18 補助金(補) | 1,250 1,250 (1,250) |
| 11 | 役務費 | 1 ひとに優しい支え合いのまち (1)高齢者福祉住宅管理運営事業 | 254 254 |
| 17 | 備品購入費 | 11 手数料(物) 17 備品購入費(物) | (20) (234) |
| 10 | 需用費 | 1 自然と共生し生活基盤が充実したまち (1)環境衛生管理事業 | 706 706 |
| 17 | 備品購入費 | 10 消耗品費(物) 17 備品購入費(物) | (76) (630) |

- 19 -

- 18 -

(単位：千円)

| 款 項 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | | |
|-------|----------|-----------|--------|-----------|----------------|--------|--|
| | | | | 特定財源 | 一般財源 | | |
| 6 | | | | | | | |
| | 農林水産業費 | 825,064 | 21,048 | 846,112 | 20,693 | 355 | |
| 1 | 農業費 | 418,611 | 21,048 | 439,659 | 20,693 | 355 | |
| 2 | 農業振興費 | 344,340 | 21,048 | 365,388 | 道支出金 20,693 | 355 | |
| 7 | | | | | | | |
| | 商工費 | 1,062,885 | 13,488 | 1,076,373 | 1,331 | 12,157 | |
| 1 | 商工費 | 696,192 | 12,626 | 708,818 | 1,260 | 11,366 | |
| 3 | 観光費 | 347,544 | 329 | 347,873 | | 329 | |
| 6 | 交流推進費 | 10,984 | 4,205 | 15,189 | | 4,205 | |
| 7 | 活性化交流施設費 | 24,772 | 8,092 | 32,864 | 使用料 1,260 | 6,832 | |

(一般会計)

| 節 | | 説 明 |
|---------------|--------|--|
| 区 分 | 金 額 | |
| | | |
| | | |
| 10 需用費 | 355 | 1 地域資源をいかした産業のまち (1)北瑛小麦の丘体験交流施設管理運営事業 21,048 |
| 18 負担金補助及び交付金 | 20,693 | 10 修繕料(維) 355 (2)農地利用効率化等支援交付金 20,693 18 補助金(事) (20,693) |
| | | |
| | | |
| 8 旅 費 | 329 | 1 地域資源をいかした産業のまち 329 (1)観光振興管理事業 329 8 職員旅費 (329) |
| | | |
| 18 負担金補助及び交付金 | 4,205 | 1 希望にみちた活気あるまち 4,205 (1)国際交流推進事業 4,205 18 補助金(補) (4,205) |
| | | |
| 1 報 酬 | 3,551 | 1 希望にみちた活気あるまち 8,092 (1)活性化交流施設管理運営事業 8,092 |
| 3 職員手当等 | 702 | 1 会計年度任用職員報酬 (3,551) 3 会計年度任用職員手当 (702) |
| 4 共 済 費 | 685 | 4 会計年度任用職員共済費 (685) |
| 8 旅 費 | 38 | 8 費用弁償 (38) |
| 10 需用費 | 5,051 | 10 消耗品費(物) (364) 10 燃料費(物) (53) |
| 11 役 務 費 | 315 | 10 光熱水費(物) (4,200) 10 修繕料(物) (434) |
| 12 委 託 料 | △2,761 | 11 通信運搬費(物) (261) 11 手数料(物) (54) |
| 13 使用料及び賃借料 | 486 | 12 保守・管理委託(物) (8,304) 12 業務委託(物) (1,407) |
| 18 負担金補助及び交付金 | 25 | 12 指定管理者委託 (△12,472) 13 使用料(物) (160) 13 賃借料(物) (326) |
| | | 18 負担金(補) (25) |

(単位：千円)

| 款 項 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補正額の財源内訳 | | |
|-------|-----------------|-----------|--------|-----------|-----------------------------------|--------|
| | | | | 特定財源 | 一般財源 | |
| 2 | 文化スポーツ振興費 | 366,693 | 862 | 367,555 | 71 | 791 |
| 7 | 保健体育施設費 | 261,283 | 433 | 261,716 | 地方債 18,400 諸収入 △18,329 | 362 |
| 8 | イベント推進費 | 32,487 | 429 | 32,916 | | 429 |
| 8 | 土木費 | 1,108,233 | 0 | 1,108,233 | 26 | △26 |
| 2 | 道路橋梁費 | 787,052 | 0 | 787,052 | 26 | △26 |
| 2 | 道路新設改良費 | 229,421 | 0 | 229,421 | 国庫支出金 △14,674 地方債 14,700 | △26 |
| 4 | 除雪対策費 | 222,182 | 0 | 222,182 | 国庫支出金 △24,300 地方債 24,300 | |
| 4 | 都市計画費 | 198,353 | 0 | 198,353 | | |
| 2 | 街路事業費 | 43,000 | 0 | 43,000 | 地方債 43,000 繰入金 △43,000 | |
| 9 | 消 防 費 | 391,333 | 10,522 | 401,855 | | 10,522 |
| 1 | 消 防 費 | 391,333 | 10,522 | 401,855 | | 10,522 |
| 1 | 消 防 費 | 391,333 | 10,522 | 401,855 | | 10,522 |
| 12 | 諸支出金 | 1,089,758 | 200 | 1,089,958 | 200 | |
| 1 | 普通財産取得費 | 350,616 | 200 | 350,816 | 200 | |
| 8 | 丘のまちびえいまちづくり基金費 | 300,000 | 200 | 300,200 | 寄附金 200 | |

(一般会計)

| 節 | | 説 明 | |
|---------------|--------|---|------------------------------|
| 区 分 | 金 額 | | |
| 10 需用費 | 433 | 1 笑顔あふれる育ちと学びのまち (1)町民プール管理運営事業 10 修繕料(物) | 433 433 (433) |
| 10 需用費 | 429 | 1 笑顔あふれる育ちと学びのまち (1)宮様国際スキーマラソン事業 10 修繕料(物) | 429 429 (429) |
| 18 負担金補助及び交付金 | 10,522 | 1 安全で安心してらせるまち (1)大雪消防組合負担金 18 負担金(補) | 10,522 10,522 (10,522) |
| 24 積立金 | 200 | 1 行財政が健全で持続可能なまち (1)丘のまちびえいまちづくり基金の運用管理事業 24 積立金(積) | 200 200 (200) |

議案第5号

令和7年度 美瑛町老人保健施設事業特別会計補正予算（第1号）
について

令和7年度美瑛町の老人保健施設事業特別会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ118千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ96,865千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和7年6月19日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

第 1 表 歳入歳出予算補正

1 歳 入

(単位：千円)

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 |
|---------|-----------|--------|-------|--------|
| 4 諸 収 入 | | 50,016 | 118 | 50,134 |
| | 1 貸付金元利収入 | 50,015 | 118 | 50,133 |
| 歳 入 合 計 | | 96,747 | 118 | 96,865 |

2 歳 出

(単位：千円)

| 款 | 項 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 |
|---------|---------|--------|-------|--------|
| 2 公 債 費 | | 46,744 | 118 | 46,862 |
| | 1 公 債 費 | 46,744 | 118 | 46,862 |
| 歳 出 合 計 | | 96,747 | 118 | 96,865 |

歳入歳出補正予算事項別明細書

(歳入)

(単位：千円)

| 款 項 目 | | | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 |
|-------|---|-----------|--------|-------|--------|
| 4 | | 諸 収 入 | 50,016 | 118 | 50,134 |
| | 1 | 貸付金元利収入 | 50,015 | 118 | 50,133 |
| | | 1 貸付金元利収入 | 50,015 | 118 | 50,133 |

| 節 | | 説 明 |
|-----------|-----|-----------|
| 区 分 | 金 額 | |
| | | |
| 1 貸付金元利収入 | 118 | 1 貸付金元利収入 |

(老人保健施設事業特別会計)

(歳 出)

| 2 | 1 | 2 | 款 項 目 | 補正前の額 | 補 正 額 | 計 | 補正額の財源内訳 | |
|---|---|---|-------|--------|-------|--------|----------|------|
| | | | | | | | 特定財源 | 一般財源 |
| | | | 公債費 | 46,744 | 118 | 46,862 | 118 | |
| | | | 公債費 | 46,744 | 118 | 46,862 | 118 | |
| | | | 利 子 | 2,856 | 118 | 2,974 | 諸収入 | |
| | | | | | | | 118 | |

(老人保健施設事業特別会計)

(単位：千円)

| 節 | | 説 明 | |
|-----|------------|--------------------------------|------------|
| 区 分 | 金 額 | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 22 | 償還金利息及び割引料 | 1 行財政が健全で持続可能なまち (1)一時借入金利息 | 118 118 |

議案第 6 号

令和 7 年度 美瑛町水道事業会計補正予算（第 2 号）について

（総 則）

第 1 条 令和 7 年度美瑛町水道事業会計の補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出の補正）

第 2 条 令和 7 年度美瑛町水道事業会計予算第 3 条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

| （科 目） | 支 出 | | （ 計 ） |
|--------------|------------|----------|------------|
| | （既決予定額） | （補正予定額） | |
| 第 1 款 水道事業費用 | 314,218 千円 | 1,000 千円 | 315,218 千円 |
| 第 1 項 営業費用 | 312,122 千円 | 1,000 千円 | 313,122 千円 |

令和 7 年 6 月 1 9 日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

令和7年度美瑛町水道事業会計補正予算説明

収 益 的 支 出

支 出

(単位：千円)

| 款 | 項 | 目 | 節 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 説 明 | |
|-----------|---------|------------|---|---------|--------|---------|--------|-------|
| 1. 水道事業費用 | | | | 314,218 | 1,000 | 315,218 | | |
| | 1. 営業費用 | | | 312,122 | 1,000 | 313,122 | | |
| | | 1. 原水及び浄水費 | | | 48,608 | 1,000 | 49,608 | |
| | | | | 修繕費 | | 1,062 | 1,000 | 2,062 |

議案第7号

令和7年度 美瑛町公共下水道事業会計補正予算（第1号）について

（総 則）

第1条 令和7年度美瑛町公共下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出の補正）

第2条 令和7年度美瑛町公共下水道事業会計予算第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

| （科 目） | 支 出 | | |
|-------------|------------|----------|------------|
| | （既決予定額） | （補正予定額） | （ 計 ） |
| 第1款 下水道事業費用 | 444,704 千円 | 7,500 千円 | 452,204 千円 |
| 第1項 営業費用 | 433,167 千円 | 7,500 千円 | 440,667 千円 |

令和7年6月19日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

令和7年度美瑛町公共下水道事業会計補正予算説明

収 益 的 支 出

支 出 (単位：千円)

| 款 | 項 | 目 | 節 | 補正前の額 | 補正額 | 計 | 説 明 |
|------------|---------|---------|-----|---------|-------|---------|-----------------|
| 1. 下水道事業費用 | | | | 444,704 | 7,500 | 452,204 | |
| | 1. 営業費用 | | | 433,167 | 7,500 | 440,667 | |
| | | 2. 処理場費 | | 73,044 | 7,500 | 80,544 | |
| | | | 修繕費 | 1,000 | 7,500 | 8,500 | 下水処理場曝気駆動装置修繕工事 |

議案第 8 号

請負契約の締結について

下記のとおり請負契約を締結するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定により、議会の議決を求める。

令和 7 年 6 月 1 9 日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

記

| 工事名 | 契約の方法 | 契約金額 | 契 約 先 |
|----------------------|-------|-----------------|---|
| スポーツセンター ボイラー改修工事 | 随意契約 | 円 65,811,570 | 札幌市豊平区月寒東 2 条 1 6 丁 目 1 番 6 号 エア・ウォーター・ライフソ リューション 株式会社 代表取締役社長 庄子 賢一 |

(参考資料)

| 工事内容 | 工 期 | そ の 他 |
|---|-------------------------------------|---|
| ガスヒートポンプエアコ ン設置、LP ガス供給設 備工事 各一式 | 自 本契約の翌日 至 令和 8 年 1 月 30 日 | 地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 2 号による随意契約 |

議案第9号

請負契約の締結について

下記のとおり請負契約を締結するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求める。

令和7年6月19日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

記

| 工事名 | 契約の方法 | 契約金額 | 契約先 |
|-------------|-------------|-----------------|---|
| 橋梁修繕工事(硫黄橋) | 指名競争入札による落札 | 円 86,350,000 | 美瑛町旭町1丁目6番17号 株式会社 丸善建設 代表取締役社長 濁沼 勇人 |

(参考資料)

| 工事内容 | 工期 | その他 |
|---|-------------------------------|--|
| 橋梁付属物工、橋梁補修工、現場塗装工、構造物撤去工、橋梁足場等設置工、仮設工 各一式 | 自 本契約の翌日 至 令和8年1月30日 | 入札指名業者名 1. (株) 清水組 2. (株) 西森組 3. 浜塚建設工業 (株) 4. フクハラ建運 (株) 5. (株) 丸善建設 第1回目落札(落札率98.1%) |

議案第10号

財産の取得について

下記のとおり財産を取得するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求める。

令和7年6月19日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

記

| 取得財産 | 契約の方法 | 契約金額 | 契 約 先 |
|----------------------|-------|-----------------|--|
| 児童生徒用ノートパソコン 567台 | 随意契約 | 円 28,097,685 | 札幌市中央区大通西14丁目7 東日本電信電話株式会社 執行役員北海道事業部 島津 泰 |

(参考資料)

| 取得目的 | 品 目 ・ 納 期 ・ その他 |
|-----------------------|--|
| 学習に要する児童生徒用ノートパソコンの購入 | 品 目 ノートパソコン (Chromebook) (セキュリティライセンス、初期設定を含む) 納 期 令和8年3月31日 その他 地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 による随意契約 |

議案第 1 1 号

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について

下記辺地に係る公共的施設の総合整備計画を別紙のとおり変更したいので、
辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律第
3 条第 8 項の規定により、議会の議決を求める。

令和 7 年 6 月 1 9 日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

記

辺地名 美沢・白金辺地

総合整備計画書

北海道 美瑛町 美沢・白金辺地

(辺地の人口 361人、面積 51.3km²)

1. 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町村又は字の名称

上川郡美瑛町字美沢、白金

(2) 地域の中心の位置

上川郡美瑛町字美瑛原野45番地7号

(3) 辺地度点数

115点

2. 公共的施設の整備を必要とする事情

- ・ 道 路 ～ 美沢18線道路は道道十勝岳温泉美瑛線から町道美沢3号線
を通過し、町道2号幹線と連結する路線である。十勝岳火山噴
火災害に伴う避難路として定められており、緊急避難路として
地域の安全性確保に寄与する。
美沢12線道路は道道十勝岳温泉美瑛線に接続し、美沢共和
地区と市街地を結ぶ路線である。十勝岳火山噴火災害に伴う避
難路として定められており、緊急避難路として地域の安全性確
保に寄与する。
- ・ 観光又はレク ～ 十勝岳ジオパーク構想に関する地域の魅力を伝えるための主
リエーション 要施設として、既存の「十勝岳火山砂防情報センター」を再整
に関する施設 備する。
観光地域である白金地区において、十勝岳の麓に位置する白
金牧場は、雄大な自然景観を楽しむことができることから、そ
れを有効に活用するため、遊歩道や休憩場所等の観光設備を整
備する。
観光地域である白金地区において、白金温泉街の中心に位置
している観光センターをネイチャーセンターとして活用するよ
う、施設の改修工事を実施する。
- ・ 経営近代化施 ～ 平成27年より町営にて運営している白金牧場は、町内外よ
設 り7か月齢以上の育成牛の預託を受けている。これにより酪農
家の労務軽減が図られるとともに良質な乳質、乳量増産に寄与
している。当該施設の長寿命化と経営の近代化を目的とした育
成舎の改修を行う。

3. 公共的施設の整備計画 令和4年度から 令和8年度までの 5年間

(単位：千円)

| 施設名 | 事業主体名 | 事業費 | 財源内訳 | | 一般財源のう ち辺地対策事 業債の予定額 |
|--|-------|---------|---------|---------|----------------------------|
| | | | 特定財源 | 一般財源 | |
| 道 路 (美沢18線道路整備事業 他1事業) | 美瑛町 | 417,079 | 266,096 | 150,983 | 147,900 |
| 観光又はレクリエーションに関する施設 (ジオパーク拠点施設整備事業 他2事業) | 美瑛町 | 137,109 | 15,900 | 121,209 | 121,200 |
| 経営近代化施設 (白金牧場育成舎改修事業) | 美瑛町 | 50,000 | 25,000 | 25,000 | 25,000 |
| 合計 | | 604,188 | 306,996 | 297,192 | 294,100 |

別紙様式

3. 公共的施設の整備計画内訳

[辺地名 美沢・白金 辺地]

(単位：千円)

| 施設名 | 事業名 | 事業主体名 | 事業費 | 財源内訳 | | 一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額 |
|--------------------|---------------|-------|---------|---------|---------|----------------------------|
| | | | | 特定財源 | 一般財源 | |
| 道 路 | 美沢18線道路整備事業 | 美瑛町 | 234,079 | 149,342 | 84,737 | 84,600 |
| | 美沢12線道路整備事業 | 美瑛町 | 183,000 | 116,754 | 66,246 | 63,300 |
| | 小計 | | 417,079 | 266,096 | 150,983 | 147,900 |
| 観光又はレクリエーションに関する施設 | ジオパーク拠点施設整備事業 | 美瑛町 | 5,300 | 0 | 5,300 | 5,300 |
| | 白金牧場環境整備事業 | 美瑛町 | 100,000 | 0 | 100,000 | 100,000 |
| | 観光センター改修事業 | 美瑛町 | 31,809 | 15,900 | 15,909 | 15,900 |
| | 小計 | | 137,109 | 15,900 | 121,209 | 121,200 |
| 経営近代化施設 | 白金牧場育成舎改修事業 | 美瑛町 | 50,000 | 25,000 | 25,000 | 25,000 |
| | 小計 | | 50,000 | 25,000 | 25,000 | 25,000 |
| 合計 | | | 604,188 | 306,996 | 297,192 | 294,100 |

議案第12号

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について

下記辺地に係る公共的施設の総合整備計画を別紙のとおり変更したいので、
辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律第
3条第8項の規定により、議会の議決を求める。

令和7年6月19日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

記

辺地名 新屋辺地

総合整備計画書

北海道 美瑛町 新星辺地
(辺地の人口 58人、面積 8.2 km²)

1. 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町村又は字の名称

上川郡美瑛町字新星

(2) 地域の中心の位置

上川郡美瑛町字平和4564-2

(3) 辺地度点数

147点

2. 公共的施設の整備を必要とする事情

- ・ 道 路 ～ 町道新星線は幅員が狭小であり、また路面の損傷が激しく地域住民の利便性が阻害されている。
当該道路の整備により、地域住民の利便性の向上と、白金エリアと美馬牛エリア等の周辺観光スポットとの円滑な地域内循環により、地域振興・観光振興につながるほか、効率的で安全な交通の流れを確保する。
新星第1線は、新栄新星線と美馬牛新星線とを結ぶ未改良道路であり、降雨時や融雪期において悪路になるために、周辺住民や観光客等の安全安心な交通を確保しなくてはならず、併せて周辺の農業者の作業効率の向上にも寄与する。
新星線は道道美沢美馬牛線と市街地を連絡する重要な路線であり、観光名所を巡る道路として多くの観光客が利用している。利用者の安全安心な通行を確保し、自動車と自転車の双方が快適に利用できる環境を整える。
- ・ 施 設 ～ 千代田公園はインバウンドを中心とする観光客が多く訪れる公園となっており、観光バスなどの大型車両に合わせた駐車スペースの拡充、公園内トイレの洋式化を図ることにより地域振興・観光振興につながる重要な拠点として位置づける。併せて周辺住民の交通の支障とならないよう、安全な交通の流れを確保する環境を整える。

3. 公共的施設の整備計画 令和5年度から 令和9年度までの 5年間

(単位：千円)

| 施設名 | 事業主体名 | 事業費 | 財源内訳 | | 一般財源のうち辺地対策事業債の予定額 |
|-------------------------|-------|---------|---------|---------|--------------------|
| | | | 特定財源 | 一般財源 | |
| 道 路 (新星第1線整備事業ほか1事業) | 美瑛町 | 217,336 | 114,416 | 102,920 | 97,700 |
| 施 設 (千代田公園改修事業) | 美瑛町 | 43,054 | 27,120 | 15,934 | 15,900 |
| 合計 | | 260,390 | 141,536 | 118,854 | 113,600 |

別紙様式

3. 公共的施設の整備計画内訳

[辺地名 新星 辺地]

(単位：千円)

| 施設名 | 事業名 | 事業主体名 | 事業費 | 財源内訳 | | 一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額 |
|-----|-----------|-------|---------|---------|---------|----------------------------|
| | | | | 特定財源 | 一般財源 | |
| 道 路 | 新星第1線整備事業 | 美瑛町 | 38,000 | 0 | 38,000 | 36,100 |
| | 新星線整備事業 | 美瑛町 | 179,336 | 114,416 | 64,920 | 61,600 |
| | 小計 | | 217,336 | 114,416 | 102,920 | 97,700 |
| 施 設 | 千代田公園改修事業 | 美瑛町 | 43,054 | 27,120 | 15,934 | 15,900 |
| 合計 | | | 260,390 | 141,536 | 118,854 | 113,600 |

議案第13号

美瑛町名誉町民の推薦について

下記の者を名誉町民としたいので、美瑛町名誉町民に関する条例第3条の規定に基づき推薦し、議会の議決を求める。

令和7年6月19日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

記

| | | | |
|------|-------|-----|-----|
| 住 所 | 美瑛町中町 | 丁目 | 番 号 |
| 氏 名 | 浜 田 | 哲 | |
| 生年月日 | 昭和 | 年 月 | 日生 |

諮問第1号

人権擁護委員候補者の推薦について

下記の者を人権擁護委員の候補者として推薦したいので、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求める。

令和7年6月19日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

記

| | | | |
|------|-------|----|------|
| 住 所 | 美瑛町西町 | 丁目 | 番 号 |
| 氏 名 | 佐 藤 | 徹 | |
| 生年月日 | 昭和 | 年 | 月 日生 |

報告第1号

令和6年度美瑛町一般会計繰越明許費繰越計算書について

地方自治法施行令第146条第2項の規定により、令和6年度美瑛町一般会計繰越明許費繰越計算書を別紙のとおり報告する。

令和7年6月19日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

令和6年度美瑛町一般会計繰越明許費繰越計算書

(単位：千円)

| 款 | 項 | 事業名 | 金額 | 翌年度繰越額 | 左の財源内訳 | | |
|---------------|--------------|-------------------|---------|---------|-------------|----------------------------------|-------|
| | | | | | 既収入 特定財源 | 未収入 特定財源 | 一般財源 |
| 1. 議会費 | 1. 議会費 | 議会報発行事業 | 40 | 40 | 0 | | 40 |
| 3. 民生費 | 1. 社会 福祉費 | 福祉人材確保事業 | 400 | 400 | 繰入金 300 | | 100 |
| | | 臨時特別給付金事業（非課税世帯分） | 2,770 | 2,770 | 0 | 国庫支出金 2,770 | 0 |
| 6. 農林水 産業費 | 1. 農業費 | 担い手確保・経営強化支援事業 | 121,063 | 121,063 | 0 | 道支出金 121,063 | 0 |
| 7. 商工費 | 1. 商工費 | 電子地域通貨行政ポイント事業 | 4,305 | 4,305 | 0 | | 4,305 |
| 8. 土木費 | 2. 道路 橋梁費 | 朗根内上俵真布線道路改良舗装事業 | 68,000 | 68,000 | 0 | 国庫支出金 41,151 地方債 26,800 | 49 |
| | | 旭美瑛線道路改良舗装事業 | 165,000 | 165,000 | 0 | 国庫支出金 94,953 地方債 70,000 | 47 |
| 合 計 | | | 361,578 | 361,578 | 300 | 356,737 | 4,541 |

報告第2号

美瑛町土地開発公社の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、美瑛町土地開発公社の経営状況について、別紙のとおり報告する。

令和7年6月19日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

令和6年度 事業報告書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

1 事業の概要

美瑛町土地開発公社は、地域の秩序ある整備と町民福祉の増進に寄与することを目的に、公有地の拡大の推進に関する法律に基づく土地開発公社として昭和48年に設立し、公共用地等を計画的に整備・造成し、潤いある豊かなまちづくりに貢献してまいりました。

令和6年度は、平成10年度に造成した「びばうし住宅団地」の分譲地2区画のうち1区画の売却が完了し、残りの1区画については売買契約を締結しました。

2 貸借対照表 (令和7年3月31日現在)

(単位：円)

| 資産の部 | | 負債・資本の部 | |
|--------|------------|-----------|------------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 資産の部 | | 負債の部 | |
| 流動資産 | | 固定負債 | |
| 現金及び預金 | 11,307,122 | 長期借入金 | 0 |
| 事業未収金 | 4,512,846 | 負債の部合計 | 0 |
| 公有用地 | 19,211,091 | | |
| 完成土地 | 0 | 資本の部 | |
| | | 資本金 | |
| | | 基本財産 | 3,000,000 |
| | | 準備金 | |
| | | 前期繰越準備金 | 31,719,219 |
| | | 当期純利益 | 311,840 |
| | | 資本の部合計 | 35,031,059 |
| 資産の部合計 | 35,031,059 | 負債・資本の部合計 | 35,031,059 |

3 財産目録（令和7年3月31日現在）

（単位：円）

（1）資産の部

流動資産

①現金預金

| | | | |
|----------|-----------|-----------|------------|
| ア 普通当座預金 | 北海道銀行美瑛支店 | 8,307,122 | |
| イ 定期預金 | 北海道銀行美瑛支店 | 3,000,000 | 11,307,122 |

| | | | |
|--------|------|--|---------|
| ②事業未収金 | 大町団地 | | 648,846 |
|--------|------|--|---------|

| | | | |
|--|----------|--|-----------|
| | びばうし住宅団地 | | 3,864,000 |
|--|----------|--|-----------|

| | | | |
|-------|---------|--|------------|
| ③公有用地 | 美馬牛駅前広場 | | 19,211,091 |
|-------|---------|--|------------|

| | | | |
|-------|----------|--|---|
| ④完成土地 | びばうし住宅団地 | | 0 |
|-------|----------|--|---|

資産合計 35,031,059

（2）負債の部

固定負債

| | | | |
|--------|-----------|--|---|
| ①長期借入金 | 美瑛町財政調整基金 | | 0 |
|--------|-----------|--|---|

負債合計 0

純正味財産 35,031,059

4 損益計算書（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

（単位：円）

（1）事業収益

| | | |
|------------|--|---|
| ①公有地取得事業収益 | | 0 |
|------------|--|---|

| | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ②土地造成事業収益 | 9,723,000 | 9,723,000 |
|-----------|-----------|-----------|

（2）事業原価

| | | |
|------------|--|---|
| ①公有地取得事業原価 | | 0 |
|------------|--|---|

| | | |
|------------|-----------|--|
| ②完成土地等売却原価 | 9,139,437 | |
|------------|-----------|--|

(3) 販売費及び一般管理費

| | | |
|------|---------|-----------|
| ①人件費 | 58,500 | |
| ②経費 | 220,783 | 9,418,720 |

事業利益 304,280

(4) 事業外収益

| | | |
|-------|-------|-------|
| ①受取利息 | 60 | |
| ②雑収益 | 7,500 | 7,560 |

(5) 事業外費用

| | | |
|-------|--|---|
| ①支払利息 | | 0 |
|-------|--|---|

事業外利益 7,560

経常利益 311,840

当期純利益 311,840

令和7年度事業計画及び収支計画

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

1 事業計画

当社が保有する土地について、地域コミュニティの振興や地域の活性化に向け、適正な管理及び処分等を行ってまいります。

「美馬牛駅前広場」の宅地造成においては、「びぼうし住宅団地」が完売となったことや住宅状況等を踏まえながら、地域において快適な住環境の形成に努め、潤いある豊かなまちづくりに寄与してまいります。

2 収支計画

収 入

(単位：円)

| 科 目 | 予 算 額 | 摘 要 |
|-----------|------------|------------|
| 1 事業収入 | 3,984,000 | 土地売却収入 |
| 2 事業外収入 | 9,000 | |
| (1) 利子収入 | 1,000 | 預金利息 |
| (2) 雑収入 | 8,000 | 北電等電柱土地使用料 |
| 3 借入金 | 1,000 | 短期借入金 |
| 4 繰越金 | 11,307,000 | |
| (1) 現金・預金 | 8,307,000 | |
| (2) 基本財産 | 3,000,000 | |
| 計 | 15,301,000 | |

支 出

(単位：円)

| 科 目 | 予 算 額 | 摘 要 |
|-----------|------------|--------|
| 1 事業費 | 6,000 | |
| (1) 土地取得費 | 2,000 | |
| (2) 土地造成費 | 4,000 | 宅地造成費 |
| 2 管理費 | 231,000 | |
| (1) 事業管理費 | 80,000 | 保有地草刈 |
| (2) 一般管理費 | 151,000 | 報酬、法人税 |
| 3 借入償還金 | 0 | 長期借入金 |
| 4 事業外支出 | 1,000 | |
| 5 繰越金 | 15,063,000 | |
| (1) 現金・預金 | 12,063,000 | |
| (2) 基本財産 | 3,000,000 | |
| 計 | 15,301,000 | |

報告第3号

有限会社美瑛物産公社の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、有限会社美瑛物産公社の経営状況について、別紙のとおり報告する。

令和7年6月19日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

第20期営業報告

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

1 営業の概要

(1) 営業の経過及び成果、課題

有限会社美瑛物産公社は、都市と農村の交流と地域振興の推進等を目的に、美瑛町、美瑛町農業協同組合、美瑛町商工会、美瑛町商工業協同組合が出資し、平成18年1月に設立されました。設立当初は、道の駅びえい「丘のくら」の運営からスタートし、その後、ふれあい館ラヴニールを含む地域資源活用総合交流促進施設全体の指定管理者となり、さらに令和5年度からは、白金観光拠点施設の指定管理者にも選定され、販売、宿泊、体験、飲食など多岐にわたる業務を担っています。これらの施設は、地域住民や美瑛町を訪れる観光客に広く利用されており、地域特産品の販売促進や地域経済の活性化、さらには雇用の創出に大きく貢献しています。

当該年度における町全体の観光客入込数は、前年比30万人（約13パーセント）増の269万人に達しました。観光客数の増加に加え、道の駅の視認性向上を目的としたサイン設置、商品陳列什器や照明設備の更新、積極的な新商品の導入といった施策が奏功し、立寄率や購買率、購買単価が向上したことにより、会社全体の売上高は過去最高となる488,521千円を記録しました。また、売上増加に加えて、経費削減の取組やレジシステムの更新による業務効率化が利益を押し上げ、当期純利益も過去最高の64,731千円となりました。借入金については、令和4年5月より元金の返済を開始し、定期的な返済に加えて、令和4年度に6,000千円、令和5年度に15,000千円、令和6年度に14,000千円の繰上返済を実施したことで、有利子負債の完済を達成しました。

3期連続の黒字決算を達成した一方で、インフレの進行による仕入価格の上昇、人材不足、最低賃金改定を背景とした人件費の高騰といった課題にも直面しています。こうした経営環境の変化に柔軟に対応するため、今後、更なるデジタル化の推進や売場の魅力向上に取り組み、持続的な収益確保を目指してまいります。

(2) 営業成績及び財産の状況の推移

| | |
|-------|--------------|
| 総売上高 | 488,521,278円 |
| 経常利益 | 97,495,603円 |
| 当期純利益 | 64,731,525円 |
| 総資産 | 152,460,095円 |

2 貸借対照表（令和7年3月31日現在）

（単位：円）

| 資産の部 | | 負債・純資産の部 | |
|----------------|-------------|------------|-------------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 流動資産 | 138,941,660 | 流動負債 | 62,252,369 |
| 現金・預金 | 104,130,058 | 買掛金 | 17,564,422 |
| 売掛金 | 14,839,074 | 未払金 | 814,153 |
| 棚卸し | 19,153,252 | 未払費用 | 5,206,376 |
| 前渡金 | 685,900 | 未払法人税等 | 31,570,900 |
| 未収金 | 133,376 | 未払消費税等 | 5,396,800 |
| 固定資産 | 13,518,435 | 預り金 | 1,699,718 |
| 建物 | 3,625,200 | 固定負債 | 2,360,000 |
| 建物付帯設備 | 1,658,687 | 長期借入金 | 2,060,000 |
| 機械及び装置 | 2,163,334 | 預かり保証金 | 300,000 |
| 車両運搬具 | 900,095 | 純資産 | 87,847,726 |
| 工具、器具 及び備品 | 4,350,103 | 資本金 | 5,000,000 |
| その他の有形 固定資産 | 363,966 | 利益剰余金 | 83,747,726 |
| 無形固定資産 | 8,250 | 自己株式 | △900,000 |
| 投資その他の 資産 | 448,800 | | |
| 資産の部合計 | 152,460,095 | 負債・純資産の部合計 | 152,460,095 |

3 損益計算書（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

（単位：円）

（営業損益の部）

（1）総売上高

| | | |
|---------|--------------------|--------------------|
| 丘のくら部門 | 149,888,691 | |
| 宿泊部門 | 95,514,240 | |
| 体験部門 | 17,792 | |
| 白金ビルケ部門 | 112,331,420 | |
| 青い池部門 | <u>130,769,135</u> | <u>488,521,278</u> |

| | | | |
|-----------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| (2) 売上原価 | | | |
| 期首棚卸高 | 6,477,901 | | |
| 仕入高 | 216,220,596 | | |
| 期末棚卸高 | <u>18,042,170</u> | <u>204,656,327</u> | |
| 売上総利益 | | | 283,864,951 |
| (3) 販売費および一般管理費 | | | |
| 販売費 | 32,474,388 | | |
| 一般管理費 | <u>168,731,056</u> | <u>201,205,444</u> | <u>201,205,444</u> |
| 営業利益 | | | 82,659,507 |
| (営業外損益の部) | | | |
| (4) 営業外収益 | | | |
| 受取利息及び配当金 | 63,909 | | |
| 指定管理料 | 10,909,080 | | |
| その他雑収入 | <u>4,039,532</u> | 15,012,521 | |
| (5) 営業外費用 | | | |
| 支払利息 | 176,425 | | |
| 雑損失 | <u>0</u> | <u>176,425</u> | <u>14,836,096</u> |
| 経常利益 | | | 97,495,603 |
| (特別損益の部) | | | |
| (6) 特別利益 | | | |
| 特別利益 | <u>0</u> | 0 | |
| (7) 特別損失 | | | |
| 特別損失 | 0 | | |
| 固定資産圧縮損 | <u>363,000</u> | <u>363,000</u> | <u>363,000</u> |
| 税引前当期純利益 | | | <u>97,132,603</u> |
| 経常利益 | | | 97,495,603 |
| 税引前当期純利益 | | | 97,132,603 |
| 法人税及び住民税 | | | 32,401,078 |
| 当期純利益 | | | <u>64,731,525</u> |

4 財産目録（令和7年3月31日現在）

（単位：円）

（1）流動資産

| 科目 | 金額 | 摘要 |
|------|-------------|------------|
| 普通預金 | 96,905,353 | 北海道銀行美瑛支店 |
| | 511,231 | 旭川信用金庫美瑛支店 |
| | 4,658,305 | 美瑛町農業協同組合 |
| | 3,082 | 住信SBIネット銀行 |
| 現金 | 2,052,087 | 小口現金（釣り銭等） |
| 計 | 104,130,058 | |

（2）固定資産

| 科目 | 金額 | 摘要 |
|------------|------------|-----------|
| 建物 | 3,625,200 | 青い池売店改修 |
| 建物付属設備 | 1,658,687 | ラヴニール配管修繕 |
| 機械及び装置 | 2,163,334 | プレハブ冷凍庫 |
| 車両運搬具 | 900,095 | タウンエース他1台 |
| 工具、器具及び備品 | 4,350,103 | 業務用冷凍冷蔵庫他 |
| その他の有形固定資産 | 363,966 | パソコン4台 |
| 無形固定資産 | 8,250 | リサイクル預託金 |
| 投資その他の資産 | 448,800 | 長期前払費用 |
| 計 | 13,518,435 | |

第 2 1 期事業計画及び収支計画

(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日まで)

1 事業計画

有限会社美瑛物産公社は、令和 2 年度から令和 3 年度にかけて新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急事態宣言などの行動制限が続いたことで、観光客が激減し、全事業部門において売上が大幅に減少しました。その結果、多額の長期借入を余儀なくされましたが、令和 4 年度以降は旅行需要の回復とともに業績も改善し、収支状況は大幅に改善しました。繰上償還を実施したことで、有利子負債の返済も完了し、財務状況は健全化に向かっています。こうした回復基調を背景に、3 期連続で黒字決算を達成しました。

令和 7 年度からは指定管理料に依存せず、自主財源による施設運営を行っていく方針の下、観光客の増加に対応するため、業務の効率化を図るとともに、従業員の給与水準の底上げや新卒者、外国人労働者の採用も進めることで、持続的な事業運営に必要な人員体制を整えてまいります。また、各店舗の魅力向上を推進するため、什器の更新や情報発信力の強化にも取り組み、自社ホームページや SNS 等のデジタルツールを活用した広報活動の充実を図ります。さらに、道の駅びえい「白金ビルケ」においてはリニューアルを実施し、訪れるお客様に「また来たい」と思っただけのような魅力ある施設づくりに力を入れてまいります。今後も全施設において、サービスの質を一層高めることを念頭に、地域に根ざした持続可能な経営を進めてまいります。

2 収支計画

収 入

(単位：円)

| 科目 | 予算額 | 摘要 |
|-------------|-------------|------------|
| 1 営業収益 | 513,347,000 | |
| (1) 丘のくら部門 | 153,162,000 | 物販、飲食 |
| (2) 宿泊部門 | 99,979,000 | ホテル宿泊料等 |
| (3) 体験部門 | 10,000 | 調理体験 |
| (4) 白金ビルケ部門 | 122,607,000 | 物販、アクティビティ |
| (5) 青い池部門 | 137,589,000 | 飲食 |
| 2 営業外収益 | 1,200,000 | 自販機手数料他 |
| 収入合計 | 514,547,000 | |

支 出

(単位：円)

| 科目 | 予算額 | 摘要 |
|-----------|-------------|----------------|
| 1 営業費用 | 473,634,000 | |
| (1) 仕入原価 | 237,473,000 | 飲食、物販、体験 |
| (2) 販売費 | 141,803,000 | 修繕費、消耗品費、光熱水費他 |
| (3) 一般管理費 | 94,358,000 | 人件費、支払手数料他 |
| 2 営業外費用 | 106,000 | 支払利息他 |
| 3 租税公課 | 12,242,000 | 法人税等 |
| 支出合計 | 485,982,000 | |

報告第4号

一般財団法人美瑛町農業振興機構の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、一般財団法人美瑛町農業振興機構の経営状況について、別紙のとおり報告する。

令和7年6月19日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

第16期事業報告

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

1 事業の概要

(1) 事業の経過及び成果

本機構は、本町の基幹産業である農業の活性化を図るため、地域農業を担う人づくり、その他農業構造の改善に資するための事業を行うことにより、農業の生産性の向上を図り、地域農業の振興に寄与することを目的として設立され、以来、農業振興に資する各種取組を推進してきました。

担い手育成対策事業では、北海道農業公社等の各種支援事業を活用するとともに、美瑛町担い手総合推進事業による各種支援・助成事業を実施し、優れた担い手の確保・育成に努めました。また、町より指定管理を受けている農業担い手研修センターの管理運営では、実践農場を活用した技術研修を行うとともに、営農に不可欠な経営管理、栽培管理及び農業関連制度等を学ぶ座学研修を実施するなど、新規就農者の育成に努めました。

土づくり対策事業では、緑肥事業、堆肥運搬支援事業を実施し、農地の地力の維持向上に努めました。

経営所得安定対策では、国の交付金事務の迅速な事業推進に努め、農業者の所得確保と農業経営の安定化を図りました。また、美瑛町農業再生協議会が申請主体となる国庫補助事業として、産地全体の底上げを図る産地パワーアップ事業に係る各種事務や協議について取り進めました。

農業技術研修センターでは、土壌診断業務、アスパラガス・ラスノーブル等農産物の研究試験栽培、温室・トマトハウスや町民農園の管理、農産物加工研修に取り組み、農業を通じた町民との交流と情報交換の場として施設の活用を図りました。このほか、地域の共同活動を支援する広域環境保全協議会の事業に取り組みました。

(2) 事業成績及び財産の状況の推移

| | |
|-----------|-------------------------|
| 経常収益 | 1 4 6 , 6 4 0 , 1 2 2 円 |
| 経常費用 | 1 4 6 , 5 6 5 , 0 5 1 円 |
| 当期正味財産増減額 | 7 5 , 0 7 1 円 |
| 正味財産期首残高 | 5 , 2 3 1 , 9 8 3 円 |
| 正味財産期末残高 | 5 , 3 0 7 , 0 5 4 円 |

2 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

| 資産の部 | | 負債・正味財産の部 | |
|--------|------------|-------------|------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 流動資産 | 10,628,825 | 流動負債 | 5,321,771 |
| 現金・預金 | 7,088,368 | 未払金 | 4,886,462 |
| 未収金 | 2,862,122 | 預り金 | 435,309 |
| 立替金 | 678,335 | 正味財産 | 5,307,054 |
| | | 正味財産 | 5,307,054 |
| 資産の部合計 | 10,628,825 | 負債・正味財産の部合計 | 10,628,825 |

3 財産目録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

| 科 目 | 金 額 | 摘 要 |
|------|-----------|-------------|
| 普通預金 | 7,088,368 | 美瑛町農業協同組合本所 |
| 計 | 7,088,368 | |

4 正味財産増減計算書（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

（単位：円）

| 科 目 | 金 額 |
|---------------|-------------|
| 1 経常収益 | |
| （1）基本財産運用益 | 16,204 |
| （2）事業収益 | 53,757,727 |
| （3）受取負担金 | 35,298,600 |
| （4）受取補助金 | 57,183,941 |
| （5）雑収益 | 383,650 |
| 経常収益計 | 146,640,122 |
| 2 経常費用 | |
| （1）運営費 | 47,041,288 |
| （2）担い手育成対策事業 | 14,471,400 |
| （3）土づくり対策事業 | 65,012,163 |
| （4）指定管理事業 | 18,922,260 |
| （5）農業振興総合対策事業 | 1,117,940 |
| 経常費用計 | 146,565,051 |
| 当期経常増減額 | 75,071 |
| 3 経常外収益 | |
| （1）経常外収益 | 0 |
| 経常外収益計 | 0 |
| 4 経常外費用 | |
| （1）経常外費用 | 0 |
| 経常外費用計 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 |
| 当期正味財産増減額 | 75,071 |
| 正味財産期首残高 | 5,231,983 |
| 正味財産期末残高 | 5,307,054 |

第 17 期事業計画及び収支計画

(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで)

1 事業計画

地域農業を担う人づくりと地域農業の振興に寄与することを目的に、関係機関との連携を図り、担い手育成対策、土づくり対策、各種国庫補助事業の計画策定、経営所得安定対策を行う農業再生協議会の事務局、農業技術研修センター等の指定管理及び圃場を利用した農作物の実証試験など、農業振興に資する各事業を実施してまいります。

2 収支計画

収 入

(単位：円)

| 科 目 | 予 算 額 | 摘 要 |
|------------|-------------|------------|
| 1 基本財産運用収入 | 1,000 | 基本財産利息 |
| 2 負担金収入 | 40,352,000 | |
| (1) 町負担金 | 25,264,000 | |
| (2) 農協負担金 | 15,088,000 | |
| 3 補助金収入 | 56,937,000 | 中山間補助金 |
| 4 事業収入 | 96,490,000 | 緑肥事業、受託事業等 |
| 5 雑収入 | 86,000 | |
| 6 繰越金 | 1,000 | |
| 計 | 193,867,000 | |

支 出

(単位：円)

| 科 目 | 予 算 額 | 摘 要 |
|----------------|-------------|-----------------|
| 1 運営費 | 51,975,000 | 給料、賃金、賃借料等 |
| 2 事業費 | 140,892,000 | |
| (1) 担い手育成対策事業 | 16,654,000 | 担い手育成支援等 |
| (2) 土づくり対策事業 | 103,506,000 | 緑肥、堆肥運搬支援等 |
| (3) 農業振興総合対策事業 | 1,130,000 | 広域環境保全協議会運営事業 |
| (4) 指定管理事業 | 19,602,000 | 農業技術研修センター等指定管理 |
| 3 予備費 | 1,000,000 | |
| 計 | 193,867,000 | |

報告第5号

一般財団法人丘のまちびえい活性化協会の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、一般財団法人丘のまちびえい活性化協会の経営状況について、別紙のとおり報告する。

令和7年6月19日 提出

美瑛町長 角 和 浩 幸

第13期事業報告書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

1 事業の概要

(1) 事業の経過及び成果

第13期における丘のまちびえい活性化協会の活動は、地域や製品のブランディングのほか、町より受託した「ふるさと納税推進事業」を最重点事業とし、ふるさと納税の更なる寄附拡大に向けた事業者等との新たな返礼品開発や事業経費の見直しを図ることにより、受託初年度の令和5年度と比較し約40パーセントの寄附額増加となりました。

美瑛ブランディング事業においては、プレミアムブランド「ビエイティフル」のホームページの刷新により、ブランドの発信を強化したほか、「美瑛小麦推進協議会」の広報活動を支援しました。

モデルショップ事業においては、ハンドメイドショップ「ラコリーヌ」の運営協議会を支援することで、まちなかの賑わいづくりに努めました。

カーシェアリング実証事業においては、従来のカーシェアリング実証事業に加え、北海道開発局が行う「オーバートーリズムの未然防止・抑制に向けた対策」において、観光客の二次交通の確保対策を共に取り組み、特定観光地へ訪れる人の一極集中緩和や移動の利便性向上に努めました。

関係人口創出事業においては、町外の人が町と関わりを持ち、まちづくりの担い手となる「関係人口」の創出・拡大に向け、町まちづくり推進課と協働しながら、企業との連携による首都圏でのPR活動のほか、活性化交流施設を活用し、こども陶芸展を開催しました。

活性化交流施設管理運営事業においては、丘のまち交流館ビ・エールにおけるギャラリー展示の充実や自主事業の実施により、魅力ある施設運営に努め、年間の延べ入館者数は前年から8,224人減の115,724人となりました。

(2) 事業成績及び財産の状況の推移

| | |
|-----------|-------------|
| 経常収益 | 75,459,263円 |
| 経常費用 | 70,123,268円 |
| 当期正味財産増減額 | 4,980,195円 |
| 正味財産期首残高 | 6,259,912円 |
| 正味財産期末残高 | 11,240,107円 |

2 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

| 資産の部 | | 負債・正味財産の部 | |
|--------|------------|-------------|------------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 流動資産 | 25,800,476 | 流動負債 | 14,560,369 |
| 現金・預金 | 23,988,454 | 未払金 | 14,018,179 |
| 未収金 | 1,807,912 | 未払法人税 | 355,800 |
| 立替金 | 4,110 | 預り金 | 186,390 |
| | | 正味財産 | 11,240,107 |
| | | 正味財産 | 11,240,107 |
| 資産の部合計 | 25,800,476 | 負債・正味財産の部合計 | 25,800,476 |

3 財産目録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

| 科目 | 金額 | 摘要 |
|------|------------|-------------|
| 普通預金 | 18,043,521 | 美瑛町農業協同組合本所 |
| | 4,930,741 | 旭川信用金庫美瑛支店 |
| | 963,192 | 北海道銀行美瑛支店 |
| 現金 | 51,000 | 小口現金（釣り銭等） |
| 計 | 23,988,454 | |

4 正味財産増減計算書（令和6年4月1日から令和7年3月31日）

(単位：円)

| 科目 | 金額 |
|--------------|------------|
| 1 経常収益 | |
| (1) 基本財産運用収入 | 15,285 |
| (2) 補助金収入 | 34,367,246 |
| (3) 負担金収入 | 24,499,000 |
| (4) 使用料収入 | 1,002,940 |
| (5) 事業収入 | 13,586,496 |

| | |
|-------------------|------------|
| (6) 雑収入 | 388,396 |
| (7) 売上収入 | 1,599,900 |
| 経常収益計 | 75,459,263 |
| 2 経常費用 | |
| (1) 管理費 | 16,554,758 |
| (2) 美瑛ブランディング事業 | 465,681 |
| (3) モデルショップ事業 | 305,835 |
| (4) 地域産業振興事業 | 0 |
| (5) カーシェアリング実証事業 | 5,495,560 |
| (6) 関係人口創出事業 | 11,671,266 |
| (7) ふるさと納税推進事業 | 10,625,313 |
| (8) 活性化交流施設管理運営事業 | 25,004,855 |
| 経常費用計 | 70,123,268 |
| 当期経常増減額 | 5,335,995 |
| 3 経常外収益 | |
| (1) 経常外収益 | 0 |
| 経常外収益計 | 0 |
| 4 経常外費用 | |
| (1) 経常外費用 | 0 |
| 経常外費用計 | 0 |
| 当期経常外増減額 | 0 |
| 税引前当期一般正味財産増減額 | 5,335,995 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 355,800 |
| 当期正味財産増減額 | 4,980,195 |
| 正味財産期首残高 | 6,259,912 |
| 正味財産期末残高 | 11,240,107 |

第14期事業計画及び収支計画
(令和7年4月1日から令和7年6月30日まで)

1 事業計画

まちの活性化を目的として設立された当協会の第14期の事業計画は、設立当初に設定した各種事業実績において、一定の役割を果たしたと考えられることから、令和7年度中の解散に向けた事業整理等を実施してまいります。

なお、解散までの期間においても、ハンドメイドショップ「ラコリーヌ」の管理運営等に取り組むとともに、活性化交流施設管理運営事業においては、丘のまち交流館ビ・エールのギャラリー展示がより充実するよう、訪れた人々の交流が広がるよう適切な管理・運営を継続させ、適切な引継ぎの下、当協会の清算を進めてまいります。

2 収支計画

収 入

(単位：円)

| 科目 | 予算額 | 摘要 |
|------------|------------|--------|
| 1 基本財産運用収入 | 1,000 | 基本財産利息 |
| 2 補助金収入 | 10,803,000 | 美瑛町補助金 |
| 3 負担金収入 | 24,772,000 | 指定管理料 |
| 4 使用料収入 | 1,530,000 | 施設使用料 |
| 5 事業収入 | 0 | |
| 6 雑収入 | 99,000 | 光熱水費等 |
| 7 繰越金 | 1,000 | |
| 計 | 37,206,000 | |

支 出

(単位：円)

| 科目 | 予算額 | 摘要 |
|-----------------------|------------|-------------|
| 1 運営費 | 8,408,000 | 人件費、賃借料他 |
| 2 事業費 | 28,796,000 | |
| (1) 地域活性化事業 | 2,416,000 | |
| (2) 活性化交流施設管理 運営事業 | 26,380,000 | ビ・エール施設管理運営 |
| 3 予備費 | 2,000 | |
| 計 | 37,206,000 | |

美瑛町町民憲章

わたくしたちは、美瑛町の町民であることに誇りと責任を感じ、この憲章をかかげてその実践につとめましょう。

1 心もからだもすこやかに

りっぱにつとめをはたしましょう。

1 互にむつみ話し合い

楽しい家庭をつくりましょう。

1 きまりを守り助け合い

明るい社会をつくりましょう。

1 自然を愛し文化をたかめ

豊かな郷土をつくりましょう。